

こころ

「いのち、サケ、超うっめー!」

2008. 12 月1日号
No. 66

11月11日は鮭の日。この日にちなんで10日に霜畑小学校、11日に久慈小学校で鮭の日学校給食会が開かれました。子どもたちはサケを使った給食をきれいにたいらげ、満足そうな笑顔を広げていました。

■写真…大きく口を開けてサケを味わう久慈小学校の6年生

□主な内容□ 地域の医療とあなたの命…2～3頁 岩手県中学校新人大会・岩手県高校新人大会の入賞校…4～6頁 秋の叙勲など受賞者…8頁 広報リポーター…11頁 あったげえ～冬の市が大にぎわい!…16頁

命

のため

に考える

今、医療を取り巻く環境が全国的に厳しさを増しています。わたしたちが住む久慈地域も例外ではありません。地域の医療とわたしたちの命を守るため。真剣になって考え、そして実践する時が今来ています。

保健推進課 (061-3315)

医師不足が顕著な久慈地域

全国で加速する医師不足。特に久慈地域の医師数は少ない状況にあります。厚生労働省が平成18年に行った調査によると、平成18年12月31日現在、人口10万人当たりの医師数は全国平均で217人。久慈地域はその半数近くの118人となっています。

市は医師不足を重要な課題と捉え、これまでも県や国に対して医師確保の働き掛けを行ってきました。今、厳しい医師不足の現状に対応しようと国や県も動き出しています。



国は来年度、大学医学部の定員枠を過去最大に拡大。岩手

医大も定員枠を20人拡大する方針とされています。県は医

師不足や診療科の地域偏在など深刻な状況を踏まえ、今後

3カ年計画で「県民みんなを支える岩手の地域医療プロジェクト推進事業」を展開。市町

村も平成16年度から医学生のための奨学金制度である「市

町村医師養成事業」に資金を出し合って地域の医師の養成

・確保に努めています。

しかし医師として就業できるのは早くても大学6年、研修2年を終えた8年後。動き出した医師養成の効果が表示

るにはまだ時間が必要です。

充足率低下が進む久慈病院

医師不足の波は地域医療の中核を担う県立久慈病院にも押し寄せています。左の表は県立久慈病院の医師数の推移と常勤医師の配置状況です。5年前に比べ常勤医師は12人も減少、耳鼻咽喉科、麻酔科

数字が訴える久慈病院の現状

■久慈病院医師数の推移

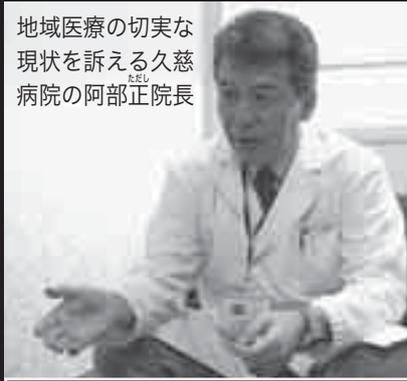
年 度	H15	H16	H17	H18	H19	H20
常勤医師数(人)	44	39	37	35	34	32
臨床研修医数(人)	0	4	9	11	8	10
合 計(人)	44	43	46	46	42	42
必要医師数(人)	45	43	40	38	38	35
医師充足率(%)	97.8	90.7	92.5	92.1	89.5	91.4

※常勤医師数は歯科医師(2人)を除き、常勤臨時を含む
 ※必要医師数は「患者数に対して必要な医師数」
 ※医師充足率は常勤医師によるもの

■久慈病院の常勤医師の配置状況 (11月1日現在)

◇循環器科3人◇神経内科2人◇呼吸器科2人◇消化器科3人◇小児科2人◇外科4人◇救急2人◇整形外科2人◇形成外科1人◇脳神経外科3人◇泌尿器科2人◇産婦人科1人◇放射線科1人◇皮膚科1人◇眼科1人◇精神科1人◇歯科2人◇耳鼻咽喉科0人◇麻酔科0人◇病理科0人◇常勤臨時1人◇研修医10人 ◆合計44人

地域医療の切実な現状を訴える久慈病院の阿部正院長



今、全国で報道されている病院の閉鎖や縮小。久慈病院も同じです。深刻な医師不足にある病院と皆さんの命を守るためご協力をお願いします

地域の医療

助産師が妊婦の相談などに応じる助産師外来。
厳しい状況の中懸命に取り組んでいます



久慈病院では臨床研修医や臨時医師、他病院からの応援等により診療体制の確保に努めています。1人体制となつた産婦人科では助産師外来や

厳しい状況でも病院は懸命

医師不足の影響。それはわたしたちの生活だけではありません。医師自体にも過重な労働という形で重くのしかかっています。医師は皆、外来や入院、救急の患者の診察など、食事や睡眠もままならない状況の中で一生懸命わたしたちの命と向き合ってくれています。

地域医療の中核を担う久慈病院も医師不足という厳しい状況に置かれています



院内助産を開始。医師に代わって助産師が主体となり妊婦さんの相談や保健指導のほか健診から出産、育児指導まで一貫して行なっています。院内助産により分娩した産婦さんからは「ずっとそばについてもらい安心でした」などの声が聞かれています。8月からは「がん相談支援室」、10月からは患者の最善の治療法などについて専門医と相談できる「セカンドオピニオン外来」も開設し、相談支援にも努めています。

わたしたちにもできること

医師や病院がわたしたちのために奮闘する中、わたしたちは自分の命のために何をすべきでしょうか。例えば次

のこと。わたしたちも取り組んでみませんか。

■かかりつけ医で受診

定期的に経過を観察できる症状であればいつでも気軽に相談できる「かかりつけ医」をお勧めします。症状に応じて病院を選びましょう。

■休日当番医の利用

休日に急に具合が悪くなることもありますが「今夜一晩、様子をみられそう」「救急外来でなくても良さそう」というときは「休日当番医（日曜・祝日に診察できる病院、広報等で紹介）」を利用しましょう。ただし専門医師でない場合もありますので、受診前にあらかじめ休日当番医にご連絡ください。

15歳未満のお子さんで夜間に急に具合が悪くなったとき軽症か重症か判断しかねる場合は岩手県医師会が行っている「こども救急相談電話（☎019-605-9000）」を利用しましょう。

■救急車の利用方法

市の平成19年の救急出動件数は952件。その4割以上の419件は軽症の方でした。救急車はけがや病気などで緊

急に病院に搬送しなければならぬ人のためのものです。軽症の方の利用が多いと一刻を争う傷病者や重病者の命を救うための救急利用に支障をきたすことがあります。命のためにご協力をお願いします。

■生活を見直しましょう

自分の健康は自分のものです。病気になるように毎日の過ごし方を考えて、減塩、禁煙、節酒、運動など、できることから始めましょう。

■健康診断やがん検診の受診

病気が進行してからでは取り返しがつかないこととなります。早期発見・早期治療を心掛けましょう。

病院任せの健康管理は医師の過重労働を生み、自分の健康も損なう恐れがあります。地域の医療と自分や大切な人の命を救うため。みんなで考え、行動してみませんか。



毎日、外来患者で大混雑の久慈病院。今こそ医療とわたしたちの健康のあり方を考える時です

長内中学校が岩手県中学校新人大会軟式野球競技で優勝

奪還6年ぶりの優勝旗



「やったぞ！」と拳に力を込める長内中学校野球部

10月18日、19日に盛岡市で開催された岩手県中学校新人大会軟式野球競技で長内中学校（なまもと）椛本康雄校長・生徒313人）が見事優勝。6年ぶり2度目の優勝旗を手に入れました。

顧問の小笠原聡先生は「今回の優勝も多くの人が支えてくれたおかげ。生徒たちにもこのことを忘れずに謙虚な気持ちで頑張ってもらいたい」と活動を支えてくれる周囲への感謝の気持ちを語ります。

同校野球部は1年生4人、2年生16人の計20人。3年生の部員がいなかったため2年生は昨年度から試合に出場し経験を積んできました。しかし上級生を擁する相手校との力の差は大きく、多くの大会や練習試合で大差の敗退。その結果に残念がり、今後に不安を募らせる関係者もいたとのこと。それでも生徒たちは結果を悲観せず、決して投げ出さず、常に前を向いて毎日の練習に励んできました。

努力の結果が見え始めたのは今年の地区中総体から。10で敗れたはしたものの多くの3年生が出場する久慈中学校に最後までくらい付きました。決して投げ出さない気持ちで。

岩手県中学校新人大会
軟式野球競技の結果

- 1回戦 ○2-1
対-宮守中学校（遠野市）
- 2回戦 ○4-0
対-紫波第一中学校（紫波町）
- 準決勝 ○2-0
対-金田一中学校（二戸市）
- 決勝 ○1-0
対-雫石中学校（雫石町）

主将としてチームをけん引
山王力也くん（2年）

毎日頑張ってきた成果が出てうれしいです。試合ではみんなで支え合い堂々としたプレーをするよう心掛けました。来年の東北大会出場を目指しこれからも頑張ります。



Interview
喜びの声

好走塁で決勝点をもぎ取った
大向優司くん（2年）

必死で頑張る後輩のピッチャーを助けるために何がなんでも先取点が欲しかったので、相手のミスを逃さず無我夢中で走りまわりました。優勝することができてうれしいです。



さすが柔道のまち！

柔道競技は男女とも久慈勢が優勝

久慈中学校柔道部 (女子) 女子団体優勝 (8年ぶり3度目)

◆個人…48kg級優勝・瀧綾香さん (2年)、57kg級優勝・内間木心美さん (2年)、63kg級優勝・藤原静枝さん (1年)、70kg級3位・橋場瑠璃子さん (1年)



「これからも頑張ります！」とかわいくガッツポーズ

久慈中学校 (日沢利光校長・生徒497人) も同柔道競技女子団体で見事優勝しました。優勝は8年ぶり3度目。同校は3人のメンバーが全勝して順調に決勝進出。決勝の相手は何度も対戦してきた強豪の山田中学校でした。先鋒の瀧綾香さん (2年) は「相手は今まで3回対戦しすべて引き分け。今回は何とか勝ちたかった」。瀧さんは必死に攻めて優勢勝ち。勢いに乗った主将の内間木心美さん (2年) が一本勝ちして優勝を決

**岩手県中学校新人大会
柔道競技女子団体 (3人制) の結果**

- 2回戦 ○3-0
対-大船渡第一中学校 (大船渡市)
- 3回戦 ○3-0
対-藤沢中学校 (藤沢町)
- 準々決勝 ○3-0
対-栗石中学校 (栗石町)
- 準決勝 ○3-0
対-仙北中学校 (盛岡市)
- 決勝 ○2-1
対-山田中学校 (山田町)

めました。顧問の土谷智先生は「ここ1、2カ月で急成長した。生徒たちには今回の結果に満足せず、来年に向けて一から頑張ってもらいたい」と喜びながらも気を引き締めていました。

長内中学校柔道部 男子団体優勝 (7年ぶり5度目)

◆男子個人…66kg級2位・見上元太くん (2年)、90kg級2位・工藤賢槻くん (2年) ◆女子個人…48kg級2位・杉原亜湖さん (2年)、同級3位・進藤美紀さん (2年)



これからもみんなで頑張るぞ！「オー！」

11月15日、16日に二戸市で開催された岩手県中学校新人大会柔道競技の男子団体で長内中学校が7年ぶり5度目の優勝を果たしました。準決勝で優勝候補筆頭の江釣子中学校を接戦で破って決勝進出。決勝の相手は地区大会で敗れた待浜中学校で久慈勢同士の対戦となりました。長内中1勝リードで迎えた中堅戦。佐々木鎮くん (2年) は「ここまでできた何が何でも勝ちたい」と積極的に攻めて一本勝ち。副将戦は敗れま

**岩手県中学校新人大会
柔道競技男子団体 (5人制) の結果**

- 1回戦 ○3-1
対-矢巾中学校 (矢巾町)
- 2回戦 ○5-0
対-一関中学校 (一関市)
- 準々決勝 ○3-0
対-沼宮内中学校 (岩手町)
- 準決勝 ○2-1
対-江釣子中学校 (北上市)
- 決勝 ○3-1
対-待浜中学校

したが大将戦を制し地区での雪辱を果たして優勝しました。顧問の小原俊先生は「生徒は皆本当によく頑張った。チームワークの良さから生まれた結果です」と全員の頑張りを笑顔でたたえていました。

一本勝ちで優勝を決めた主将
内間木心美さん (2年)

みんなを引っ張るといよりは一緒になって頑張ってきました。優勝はしたけど技もまだまだ。もっと技の練習をして来年の中総体も団体、個人ともに優勝したいです。



Interview 喜びの声

チームをまとめる主将
工藤賢槻くん (2年)

7年ぶりの優勝を自分たちができたことがうれしいです。長中はチームワークの柔道。これからもみんなで頑張る来年の中総体も優勝して東北・全国で活躍したいです。



侍浜中学校 柔道部（女子）



◆個人…48kg級3位・林崎かなえさん（2年）、52kg級3位・大向奈々さん（1年）

■主将から
菅原美優さん（2年）

団体は2位の山田中に接戦の末、負けてしまいました。悔しかったですが強豪相手に互角に戦えて自信がつかしました。来年は3年生。悔いの残らないように一生懸命頑張ります。

侍浜中学校 柔道部（男子）



◆団体…2位◆個人…55kg級2位・工藤正柳くん（2年）、60kg級3位・松館真也くん（2年）、90kg級3位・桑田和也くん（2年）

■主将から
松館真也くん（2年）

団体は決勝戦で負けてしまい悔しいですが、頑張って練習してきた結果なので今回は仕方ない。でも来年の中総体優勝は侍浜。気合いを入れ直して練習を頑張ります。

長内中学校 剣道部



◆女子個人
女子共通2位
旭岡扇幸さん（2年）

■入賞者から
旭岡扇幸さん（2年）

決勝で負けたのは悔しいですが初めて県で入賞したので、うれしかったです。部員はみんな団結していて毎日の練習も楽しいです。来年の中総体優勝を目指してこれからも頑張ります。

久慈中学校 柔道部（男子）



◆個人…50kg級優勝・三浦拓海くん（1年）、同級2位・外館祐亮くん（1年）

■入賞者から
三浦拓海くん（1年）

決勝戦は仲間相手でもやりづらかったですが、お互い良い試合をしようと頑張りました。来年の中総体では個人だけでなく団体でも出場し、全国大会を目指したいです。

久慈東高校 柔道部



◆女子個人
女子70kg級3位
米澤睡美さん（2年）

■主将から（女子）
野田美帆さん（2年）

新人戦前の県大会個人戦では優勝。新人戦はけがで出場できず、みんなの応援に徹しました。団体戦は今までベスト8が最高。来年の高総体では3位入賞を目指したいです。

久慈高校 女子柔道部



◆団体…3位◆個人…48kg級優勝・浅水結絵さん（2年）、52kg級2位・中村茜さん（2年）、63kg級3位・藤原一枝さん（1年）

■主将から
浅水結絵さん（2年）

団体戦は選手それぞれの役割を果たそうとしましたが自分が逆転負けをし、優勝を逃してしまいました。勝負所で踏ん張れる力を身に付け、来年の高総体は優勝します。

久慈高校 男子柔道部



◆団体…3位◆個人…73kg級2位・北田直人くん（2年）、同級3位・大向真幸くん（1年）、100kg超級・田村拓樹くん（1年）

■主将から
晴山 光くん（2年）

団体戦は優勝を狙っていたので悔しいです。他校に比べ体は小さいですがチームワークでは負けません。冬の間、体と気持ちを強く鍛え、来年の高総体では優勝したいです。

宇部中学校 ソフトテニス部



◆男子団体…3位
◆男子個人…3位・久慈敦士くん、梅澤天樹くん（2年）のペア

■主将から
滝澤駿大くん（2年）

団体戦は、初戦の強豪相手に勝って勢いに乗れました。みんな仲が良く団結力があるチームです。冬のうちに体力を付けて、来年は東北大会に出場したいです。

久慈勢の快進撃は止まらない

来年のさらなる飛躍に期待大

輝く期待のアスリート

県中学校新人大会・県高校新人大会入賞校

響く音楽感動乗せて



ホールの天井まで響きわたる伸びのある歌声を披露した久慈小学校の4年生

合唱や合奏など各校がそれぞれの持ち味を生かした音色を披露する小・中学校音楽発表会(市教育委員会主催)は11月12日と13日の2日間、アンバーホールで開催されました。12日に発表した中学校に続き13日は小学校の発表が。午前の部では宇部小学校の和太鼓や平山小学校の合奏など10校が発表を行い、観客に大きな感動を届けました。実行委員長を務めた久慈小学校の菅原末広校長は「一生懸命練習してきたことがステージに表れていた。これからもさらに美しい音楽を奏でてほしい」と感動いっぱい発表に拍手を送っていました。

合唱発表のほかミュージックベルで優しい音色を響かせた枝成沢小学校の外館義幸くん(4年)は「発表会に向けて1カ月以上練習してきた。緊張したけど上手にできてよかった」とほっとした笑顔を見せていました。

三崎中学校でトップアスリート派遣指導事業バレーボール教室を開催

あこがれの… オリンピック選手が…
来たー!!



手本を見せながらレシーブの基本動作を熱心に指導する杉山明美さん(左)

元オリンピック選手らが指導を通して運動の楽しさを伝えるトップアスリート派遣指導事業は11月18日、三崎中学校(川村孝一校長・生徒66人)で開催。ソウルオリンピックに出場したバレーボール元日本代表の杉山明美さんが講師を務め、バレーボールの熱血指導が行われました。

1・2年生の男子、女子と3年生男女で全校生徒を3グループに分けて行われた実技指導。杉山さんはレシーブの基本動作やスライディング、スパイクの打ち方などを生徒

一人一人に声を掛けながら熱心に指導しました。練習するにつれてどんどん上達する生徒たちを見て杉山さんは「みんな運動能力が高い。自信を持ってスポーツに取り組んでほしい」と笑顔で太鼓判を押していました。

バレーボール部に所属する川平歩実さん(2年)は「杉山さんに教えてもらうのをずっと楽しみにしていた。教わったスパイクの打ち方をものできるように頑張って練習していきたい」と目を輝かせていました。

平成20年秋の叙勲 旭日小綬章

じゅんきち 細谷地諄吉さん (中央・71歳・久慈商工会議所会頭)



今後の抱負を笑顔で語る細谷地さん

平成20年秋の叙勲受章者が11月3日付けで発表。顕著な功績をあげた方に贈られる旭日小綬章に細谷地諄吉さんが選ばれました。

細谷地さんは昭和35年、弱冠21歳にして家業の燃料販売店を継ぎ、現在は会長。平成13年からは久慈商工会議所の会頭を務めるなど数々の要職を任されています。これまでの歩みを振り返り

「同じことをしては成長するのは難しい。時勢に適応していくため、人の話や意見を聞き、情報収集と努力することを大切にしている。常に夢を持ってそれに向かって取り組んできた」と力強く語ります。

やませ土風館・土の館を運営する(株)街の駅・久慈の社長も務めるなど、長年まちづくりに尽力してきた細谷地さん。まちの活性化について「やませ土風館が完成したこれからは大事、今から努力していかなければならない。今は力を合わせなければ何もできない時代。今こそ市民の力が必要」と協力することの必要性を訴えます。

今回の受章も「一人の功績ではない。皆さんの力添えのたまもの」と話す細谷地さん。常に夢を胸に抱く夢に向かってこれからも歩み続けま

ご厚志ありがとうございます ございます

久慈法人会(細谷地諄吉会長)からAED(自動体外式除細動器)



山内市長(左)にAEDを手渡す細谷地会長(中)と嵯峨吉彦専務理事

11月12日、久慈法人会(細谷地諄吉会長)は社会貢献事業の一環として市にAED1台を寄贈。細谷地会長が「1人でも多くの命を救える環境づくりを」とAEDを手渡すと、山内隆文市長は「おかげで整備も進んできている」と感謝していました。同会の寄贈は久慈管内の市町村を対象に平成16年度から開始され、市への寄贈は2回目。AEDは山形老人福祉センターに設置されます。

たかじょうやすお 歌手の高城靖雄氏 から車いす2台

11月3日、洋野町出身で千葉県在住の歌手、高城靖雄氏は市に車いす2台を寄贈しました。高城さんは全国各地でチャリティー活動を展開。同日、アンバーホールでもチャリティーコンサートを開催しました。寄贈された車いすは市の施設で大切に使われています。

国際ロータリー第2520地区(八谷郁夫直前ガバナー)から地震見舞金

11月6日、国際ロータリー第2520地区(八谷郁夫直前ガバナー)は7月に起きた岩手北部地震の見舞金として市に50万円を寄付しました。国際ロータリーからの地震見舞金の寄付は今回で2回目。前回と合わせた見舞金は120万円になります。



長年の活動が評価された水上さん(左)と米内さん(右)

米内松次郎さん、水上幸重さん
社会福祉功労者として大臣表彰

米内松次郎さん(山根町)と水上幸重さん(新井田)が11月7日、社会福祉功労者として厚生労働大臣表彰を受賞しました。米内さんは約30年にわたる共同募金運動が。市身体障害者協議会の副会長を務める水上さんは30年以上同会の役員として障がい者福祉の向上に努めてきたことが評価されました。

「共同募金運動は皆さんの協力があればこそ。これからも続けたい」と米内さん。水上さんも「受賞を励みに今後も前向きに取り組む」と笑顔で抱負を語っていました。

廣崎康一さん、晴子さん
意欲ある担い手賞を受賞



山内隆文市長(中)と笑顔で記念写真におさまる廣崎さん夫妻

長年、夫婦二人三脚で漁業を営んでいる廣崎康一さんと晴子さん(宇部町)が11月5日、本年度のいわて農林水産振興協議会会長表彰「意欲ある担い手賞」を受賞。久喜海づくり少年団や若手漁業者への指導など久慈地域の漁業をけん引する精力的な活動が評価されました。

「夫婦での仕事は苦勞にならない」と笑顔で話す晴子さんを見て康一さんは「夫婦で受賞できたことが本当にうれしい。これからの励みになる」と二人で喜びを分かち合っていました。

スムーズな除雪とみんなの通行のためにご協力をお願いします！

除雪作業7つのお願い

① 路上駐車やめてください

路上駐車があると除雪車が前に進めなくなったり、雪をかぶった車に追突して事故を起こす恐れがあります。路上駐車は絶対にやめてください。

② 道路への雪出しはやめて

歩行者や車の通行の妨げになりますのでやめましょう。

③ 枝の伐採はお早めに

雪の重みで枝が垂れ下がる
と除雪や通行の妨げになります。妨げの恐れのある立ち木などは伐採しましょう。

④ 玄関前などはご家庭で

除雪車が通った後、玄関前に雪が残ることがあります。これは限られた時間で、なるべく広い範囲を除雪するため起こることですので、ご理解をお願いします。玄関前に残った雪はご家庭で、私道や歩道、消火栓の周りは地域などで除雪作業をお願いします。

⑤ 凍結抑制剤などの散布を

坂道などには凍結抑制剤入りの砂缶などを設置していません。散布にご協力をお願いします。協力いただける方には

⑥ 公共交通を利用ください

雪道の渋滞を緩和するためできるだけ公共交通機関を利用しましょう。

⑦ 路面状況に合った運転を

交差点や橋、トンネルなど凍りやすい地点には凍結抑制剤を散布していますが、路面状況にあったスピードと安全運転を心掛けましょう。

- 除雪の問い合わせ—
- 国道45号…三陸国道事務所久慈維持出張所 (☎53-2790)
 - 国道281号・395号・県道…久慈地方振興局土木部 (☎53-4990)
 - 市道…市土木課 (☎52-2124) 市山形総合支所産業建設課 (☎72-2129)

個別に提供します。行政連絡区長を通じてお問い合わせください。

市民おらほーる劇場 「内間木モグラーズ」 12月21日公演!



「頑張るぞ!」と気合いみなぎる出演者ら

皆さんお待ちかねの第2回市民おらほーる劇場。今回は内間木洞を舞台にした「内間木モグラーズ」! 第1回公演に引き続き、こむろこうじさんが脚本・演出を手掛けました。はらはらどきどきの痛快喜劇をお楽しみください。

- ▶ 期日 = 12月21日 (日)
- ▶ 時間 = ①14時開演 ②18時開演
- ▶ 会場 = おらほーる
- ▶ 入場料 = ◇一般 800円 (当日 1,000円) ◇高校生以下 400円 (当日 500円)

■問・おらほーる (☎72-3711) ■

三圏域連携音楽会 12月23日公演!



大盛況だった昨年の音楽会

今年も久慈・二戸・八戸圏域の音楽団体が連携して音楽会を開催! 本市からは、こはくのまち久慈合唱団と久慈高校音楽部が出演します。美しいハーモニーをお聴きください。

- ▶ 期日 = 12月23日 (火・祝)
- ▶ 時間 = 14時30分開演
- ▶ 会場 = アンバーホール
- ▶ 整理券 = 入場無料ですが整理券が必要です。整理券は次の場所で現在配布中 (市役所1階市民課窓口、アンバーホール、久慈地区合同庁舎1階総合案内窓口)

■問・アンバーホール (☎52-2700) ■

市役所窓口の臨時開設を行います!

12月30日(火)
9時~13時
市民課 (☎52-2117)
商工観光課 (☎52-2123)

本年度は、年末年始の市の休日が9連休となります。次のとおり年末に窓口を開設しますのでご利用ください。取り扱い業務は原則として窓口関係業務になります。臨時開設中以外の戸籍関係の届け出は日直が受け付けます。

- ▶ 日時 = 12月30日(火) 9時~13時
- ▶ 開設する窓口と主な業務内容



窓 口	主な業務内容
市民課	◇住民異動届 (転入・転出届など) ◇戸籍の届け出の受け付け ◇住民票の写しや戸籍謄抄本などの交付 ◇印鑑登録・印鑑登録証明書の交付 ※パスポート、住基カード、公的個人認証の申請及び交付はできません
商工観光課	商工関係の相談

伝わる広がる温かさ

水車まつり・山根六郷写真美術館ラボ開館

11月2日、水車まつりが開催されました。会場の桂の水車広場には県内外から多くの人を訪れ、豆腐田楽やうきうきなどの郷土料理に舌鼓。恒例のあわもちの振る舞いや輪投げ大会のほか、陸前高田市の生出鹿踊りの特別上演も行われました。

この日、山根六郷写真美術館ラボがオープン。構想から10数年。ついに実現した美術館について山根六郷研究会の黒沼忠雄さんは「山根の素顔と奥深さを見せられる拠点が作りたかった。日本一小さな美術館かもしれないが実現できてうれしい」と感慨深い表情を浮かべていました。

八幡平市から団体で訪れた佐々木キミエさんは「水車まつりも楽しかったが、美術館でさらに山根全体の雰囲気分かる。すてきな写真を見て、また山根に来たくなった」と山里の暮らしを伝える温かな写真にじっと見入っていました。



つきたてホカホカのあわもち。うれしいお振る舞いに来場者は笑顔で列を作りました

生産拡大に期待大!

菌床しいたけブロック製造施設が落成

菌床しいたけブロックを製造する県内最大級の施設が11月14日、侍浜町に完成。同日、現地で落成式典が行われました。式典には事業主体である(有)越戸きのこ園の越戸俊男社長をはじめ生産者や市、県、JAなどの関係者約60人が出席。安全祈願や施設の説明を行った後、スイッチが押され無事に施設が稼動しました。

越戸社長は「この施設は生産者みんなのもの。効率的にブロックを製造し、地域のしいたけ生産量を拡大させたい」と決意を語っていました。

製造施設は国の補助事業。この施設により地域の木材を使ったブロック製造が可能に。生産者にも安価でブロックを提供できるようになることから地域のしいたけ生産量拡大が期待されます。



高圧殺菌窯のスイッチを押し施設を初稼動させる越戸社長（左）と菅原和弘副市長

港の今と昔に興味津々

もぐらんぴあ・みなと発見隊を開催



スタッフの説明を受け巖島神社の歴史を学ぶ参加者

市民に港に親んでもらうため初めて企画された、もぐらんぴあ・みなと発見隊（もぐらんぴあなど主催）は11月3日、約20人が参加して開催されました。参加者は2隻の船で久慈港を巡り、現在建設中の湾口防波堤や牛島周辺を見学。侍浜町麦生にある市指定文化財の麦生砲台場や巖島神社ではスタッフからその歴史などの説明を受け、港の昔と今に理解を深めました。

石崎凜太郎くん（久慈小5年）は「海の上からだとまちが小さく見えた。船ではカモメに餌付けもできて楽しかった」と笑顔。一緒に参加した祖母の和子さん（川貫）は「孫のいい経験になればうれしい。また機会があれば参加したい」と港に興味津々の孫の姿に目を細めていました。

まちのわだい

飲酒運転追放に町ぐるみ

巽町町内会が飲酒運転追放誓約書を提出

巽町町内会（清水水夫会長）は11月5日、町内会で初めて飲酒運転追放誓約書を久慈警察署（藤原明署長）に提出しました。



藤原署長（右）に誓約書を手渡す清水水夫会長（左）

署名活動のきっかけは久慈警察署職員による出前講座。酒類の提供者や同乗者への罰則など昨年9月から飲酒運転が厳罰化されたことを講座で再確認し、各世帯に飲酒運転の撲滅を呼び掛け、20日間かけて145人分の署名を集めました。

藤原署長は「管内では飲酒運転の事故や検挙者が後を絶たない。この活動が飲酒運転撲滅につながれば」と署名に感謝と期待を込めていました。



オープンした山根六郷写真美術館ラボ



「ほれへいれー」笑顔で楽しんだ輪投げ大会



写真美術館に飾られた数々の写真。その温かさに来館者も目を奪われます

広報リポーターがまちの話題を紹介します！

盛大にお巡りさんが演奏会



盛大に開催されたコンサート

11月1日、アンバーホールで県警音楽隊演奏会（県警本部など主催）が開催されました。会場に詰め掛けた大勢の観客は迫力ある演奏と統率のとれたステージドリルに酔いしれていました。（生平隆リポーター）

不老泉に龍の顔がお目見え



龍の水口。皆さんかわいがってくださいね

このほど久慈溪流の不老泉の水口が龍の顔に変わりました。龍は大川目に伝わる昔話「大滝の主」をイメージ。小久慈焼による手作り、大川目まちづくり協議会事務局次長の三上昌明さんが製作したものです。（小倉利之リポーター）

ダメ!絶対!を再確認

久慈中学校で薬物乱用防止教室を開催



薬剤師から薬物の危険性を説明され真剣な表情で資料に目を通す生徒ら

薬物乱用防止教室（久慈ライオンズクラブ主催）は11月7日、久慈中学校（日沢利光校長・生徒497人）で開催。参加した3年生と保護者ら約160人は薬物が心と身体に及ぼす危険性や恐ろしさをあらためて学びました。教室には久慈保健所や久慈警察署の職員も講師として参加。薬物が心身に与える悪影響、厳しい罰則や取り締まりの内容など、それぞれの分野から薬物防止を強く訴えました。

教室では薬物に誘われる状況を想定した寸劇も実施。役を演じた小澤優さん（3年）は「この教室で薬物がだめなものだと再確認した。たとえ今後、どんな形で誘われても強い気持ちで断れる」と真っすぐな目で話していました。

広報リポーターを引き続き募集します。皆さんもまちの話題を紹介してみませんか？詳しくは、まちづくり振興課（☎52-2116）へ。ご連絡お待ちしています。



この腕が抱えるのは
2つの命
誰にも負けない情熱で
大切な命を守りたい



よつやく むつこ
四役 睦子さん
(畑田・41歳)

毎

日、誕生と別れが繰り返される命の現場。四役睦子さんは県立久慈病院に勤務する助産師。妊婦と赤ちゃん、2つの命を守るため昼夜を問わず奮闘しています。

「出産というの良いイメージが大抵。でも中絶や死産など悲しいこともたくさんある」。四役さんが助産師を志すようになったのは、看護師を目指し働きながら勉強しているとき。志したきっかけは勤務先の産婦人科医院で触れた出産の奥深さと中絶で失われていく小さな命の存在でした。「最初、産科は嫌いだっただも毎日出産と中絶に触れる

うちにもつと出産を学びたい、なんとか中絶を減らしたいという思いが強くなった」。看護師の資格取得後、再び勉強して助産師に。地元である久慈病院で助産師としての一歩を踏み出しました。

助産師となつて10数年。地元のために久慈病院で勤務し続けてきた四役さんのところに、ある日「病院から産婦人科が無くなる」との噂が。医師不足という大きな波が久慈にも押し寄せてきたのです。どうすれば病院に産婦人科を残せるのか。他の助産師らと必死に話し合った結果、出た答えは助産師が院内の出産を担当する院内助産への挑戦

でした。「助産行為は医師と助産師だけに認められていること。その助産師が体制を整えれば産科は撤退しない」。一つにまとまった助産師の情熱に病院も後押し。命を守るための挑戦が始まりました。

厳しさを増す命の現場。それでも四役さんは「今がやらなければならないとき。疲れ、悩み、落ち込むこともあるが頼ってくれる妊婦やその家族の言葉がわたしを支えてくれる。この仕事を通して、もっと多くの人を支え、守ってきたい」と力強く語ります。その胸には誰にも負けない情熱が。命と向き合う1日が今日もまた始まります。

霜畑中 感極まる最後の文化祭



本年度で閉校となる霜畑中学校（田口秀一校長・生徒25人）の最後の文化祭は10月26日、同校で開催。例年より多い約80人の観客は閉校を惜しみながら、生徒の発表に熱い視線を送りました。
有終の美を飾るべく1カ月間、毎日練習を繰り返して臨んだ合唱や演劇など生徒の発

養護学校30周年・みんなで祝った誕生日

太鼓とみこしで30周年を祝ったアトラクション



久慈養護学校（佐々木貢校長・児童生徒84人）の創立30周年を記念した式典は11月1日、同校で開催されました。佐々木校長が「温かく見守ってくれている地域の方々に感謝。今後一人一人に合った教育の充実に取り組む」とあいさつ。生徒会長の女子生徒は「学校は今年で30歳の誕生日。思い出を振り返りながらみんなでお祝いしてほしい」と述べ、児童生徒全員でアトラクションを披露しました。同校は昭和54年4月の創立。来年度からは「久慈拓陽支援学校」に改称されます。

子育て支援センターだより

Tel 52-3210

■12月後半～翌年1月前半の予定■

- ◎12/18(木) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
- ◎12/22(月) 園開放・小久慈保育園 10:00～11:30
- ◎12/25(木) 絵本の読み聞かせとふれあい遊び
10:30～11:30
- ◎1/7(水) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30
- ◎1/8(木) うさこちゃんの部屋 11:00～12:00
- ◎1/14(水) 季節の遊び「みずき団子作り」 10:00～12:00
※申し込みは1/8(木)まで
- ◎1/15(木) 赤ちゃんサロン 13:30～15:30

■利用案内■

◇対象…就学前の児童とその保護者◇利用時間…毎週月～金曜日、8時30分～17時(土曜日は8時30分～13時30分)◇お休み…土曜日の午後、日曜日、祝祭日、年末年始◇利用料…無料



去り行く校舎への思いが込められたビデオの上映



最後の文化祭に注がれる熱い視線



全生徒が気持ちを一つにして歌い上げた合唱発表

図書館だより

今月の
オススメ
図書

《市立図書館》

「昔ながらの健康食」



学習研究社

再び見直されている日本の伝統食。みそ・雑穀・野菜を使った健康食と地産地消の魅力あふれる旅なども紹介します。心も体も満たされる一冊です。

《山形図書館》

「風のガーデン」



倉本聰 著
理論社

死を宣告された医師が故郷で交わした風との言葉。「北の国から」「優しい時間」に続く富良野3部作の完結編で、放送中のテレビドラマのシナリオ原作本です。

《市立図書館 ☎53-4605》

- 開館…火～金 9～18時、土日 9～17時
- 休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、年末年始は12/29(月)～翌年1/3(土)
- クリスマスの本展 12/9(火)～25(木)
- 図書館映画会 12/13(土)①10:00～②15:00～
- チビッコの部屋 12/13(土)・27(土)14:00～14:30
- 冬休みおすすめ本展 12/19(金)～翌年1/18(日)

《山形図書館 ☎72-3711》

- 開館…10～18時 ■休館…月曜日、祝日(祝日が月曜日に重なる場合は翌日)、年末年始は12/29(月)～翌年1/3(土)
- クリスマス図書展12/4(木)～25(木)

表はどれも熱い気持ちが込められたもの。このほか生徒が同窓生にインタビュをしながら同校の歴史を振り返るビデオも上映しました。同校を愛する人たちの思いがいっぱいに詰まった映像に、多くの人が感極まり目頭を熱くしていました。

ビデオの中で「もう少したたかった。ありがとう」と校舎にメッセージを送った類瀬雅俊くん(1年)は「学校を忘れられないようにとビデオを作った。みんなに見てもらえて良かった」と、さみしさと満足感が入り混じった表情を浮かべていました。

長内校60周年・節目の祝い盛大に



出席者全員で校歌と定時制の歌を歌い締めくくられた記念式典

昭和23年の創立から60周年を迎えた久慈高校長内校(上原耕太郎校長・生徒69人)の記念式典は11月15日、アンバーホールで開催。在校生や同窓生など多くの出席者が見守る中、節目の年が祝われました。

上原校長の式辞に続き、式典を主催した協賛会の田高春男会長が「地域の人に支えられながら歩んだ60年。今後も一層の発展を遂げる長内校にご協力を」とあいさつ。このほか歴代校長らへの感謝状の贈呈も行われました。

水上直人生徒会長は謝辞で「勉学と仕事の両立に励み、皆さんの期待に応えられるよう生徒一丸となって学校の発展に努める」と決意。節目を迎えた長内校。新たな歴史を積み重ねる力強い歩みが再び始まりました。

工業統計調査にご協力を

まちづくり振興課 ☎52-2116

経済産業省は12月31日現在で工業統計調査を行います。調査の対象となる製造業を営む事業所には12月から翌年1月にかけて調査員がお伺いします。調査内容の秘密は厳守されます。正確なご記入をお願いします。

障がい児の支援を考える研修会

社会福祉課 ☎52-2119

▷日時=12月26日(金) 10時～16時

時間	内容(予定含む)
10:05～12:00	講演「家庭や学校での接し方」 講師…県発達障害者支援センター相談員
13:00～14:30	実践例紹介「久慈地域の取り組み」 紹介者…保健師、保育士、保護者等
14:45～16:00	講演「障害児支援の現状と課題」 講師…上智大学教授

※午前、午後いずれかの参加でもOK

渡り鳥などへの餌付け防止にご協力を

岩手県自然保護課 ☎019-629-5371

渡り鳥などに餌を与えたり、ごみを放置すると生態系が乱れるおそれがあります。野生の生物には静かな環境が一番です。保護のために行う給餌など特別な場合を除き、餌付けをしないようご理解とご協力をお願いします。

灯油などでの水質事故にご注意を

久慈地方振興局土木部 ☎53-4990

不注意から油を川に流出させてしまう水質事故が多発しています。汚れた川を元の状態に戻すには莫大な費用と時間が必要です。給油中など油を扱う際は十分に注意しましょう。水質事故を起こしてしまったときや事故を発見したときは速やかにご連絡をお願いします。

ささき絢子^{あやこ}シャンソンの夕べを開催

国際ソロプチミスト久慈・担当 ☎53-2678

プロとして活躍するシャンソン歌手ささき絢子さんのコンサートを開催します。収益金は募金に充てられます。

▷日時=12月10日(水) 18時30分～

※17時30分からはバザーも開催

▷会場=久慈グランドホテル

▷チケット=3,000円(コーヒー・ケーキ付き)

NTT電話帳を配達・回収します

タウンページセンタ ☎0120-506-309

12月に新しい電話帳を各家庭や事業所にお届けします。リサイクルの推進のため現在お使いの電話帳は配達員にお渡しください。不在時などで古い電話帳を渡せなかった場合や配達冊数の変更がある場合はご連絡ください。

けん銃110番報奨制度

都道府県警察本部銃器捜査担当課 ☎0120-10-3774

けん銃など銃器に関する情報をお寄せください。銃器の押収、被疑者の検挙につながる有力な情報を寄せた方には報奨金(銃器1丁押収した場合…10万円程度)が支払われます。制度の詳細内容は久慈警察署(☎53-0110)へ。

多重債務の無料相談会

東北財務局多重債務相談窓口 ☎022-266-5703

▷日時=12月17日(水) 11時～17時

▷会場=東北財務局盛岡財務事務所(盛岡合同庁舎1号館3階)

▷申し込み=12月10日(水)まで

おわびと訂正

広報くじ11月15日号1ページでお知らせした「もぐらんぴあ小学生マラソン大会」の優勝者名に誤りがありました。1年～3年男子の部の優勝者は「小田敬大くん(久喜小3年)」です。おわびして訂正します。

侍の湯きのこ屋

宿泊・日帰り入浴・食事・宴会・仕出し

日帰り入浴 午前9時～午後9時(受付終了)

大人1名 500円

宿 泊 一泊二食 7,700円～

一室二名のお一人料金
ご利用人数により、料金は変わります
※ビジネス用格安プランもあります

久慈市侍浜町 ☎0194-58-2311 <http://kinoko-en.com>

プロのキレイをお届けします

★エアコン、洗濯機クリーニング★車のクリーニング★ハウスクリーニング全般★オフィス・店舗清掃 他

■害虫駆除(スズメバチ、カメムシ、シロアリ、ゴキブリ他)

お見積もり無料・お気軽にお電話下さい

(有)久慈総合サービス

ダスキンサービスマスター久慈長内店
久慈市長内町 37-14-10 TEL53-3882 FAX53-3883

真心をこめた料理をお届け致します。

《各種仕出し料理承ります》

祝膳・仏膳・折詰・弁当・オードブル・寿司(御予算に合わせてご用意させていただきます。)お気軽にお電話ください。



久慈市長内町34-26-1
TEL 0194-52-1155

暮らしのお知らせ

このページでは、暮らしに役立つ情報をお知らせします。

- ★本庁舎 ☎52-2111
- ★山形総合支所 ☎72-2111
- ★宇部支所 ☎56-2111
- ★侍浜支所 ☎58-2111
- ★山根支所 ☎57-2111

※市役所の各課の番号は直通電話です。また、上記の代表電話からつながります

募 集

市営住宅の入居募集

建築住宅課 ☎52-2120

- ▷募集住宅=◇宇部和野平地区住宅3戸(月2,000円~3,400円) ◇川井団地2戸(月2,900円~4,800円) ◇萩ヶ丘地区住宅1戸(月3,000円~5,000円) ※家賃は収入に応じて算定◇定住促進住宅1戸(月1万円) ※家賃は定額
- ▷申し込み=12月10日(水)までに建築住宅課、山形総合支所産業建設課(☎72-2129)へ

パソコン研修でスキルアップ!

久慈職業能力開発センター ☎53-6261

研修コース	期 間	定員
アクセス応用	翌年1/15(木)・16(金)	15人
デジカメ画像処理	翌年1/21(水)・22(木)	15人
パワーポイント	翌年1/28(水)・29(木)	10人

- ▷時間=9時~16時
- ▷会場=同センター
- ▷申し込み=2週間前まで(応募多数の場合は抽選で決定)

新年交賀会の参加募集

市民課 ☎52-2117

- ▷日時=平成21年1月5日(月)11時~
- ▷会場=久慈グランドホテル
- ▷会費=3,000円
- ▷申し込み=12月15日(月)まで

養護学校で工芸教室

久慈養護学校 ☎58-3004

内 容	定員	参加料
陶芸作品作り	20人	500円
藍染め作品作り	10人	

- ▷日時・会場=12月24日(水)9時30分~12時・同校
- ▷申し込み=12月16日(火)まで

プラネタリウム無料鑑賞会

県北青少年の家 ☎0195-23-9511

- ▷期日=12月21日(日)
 - ▷会場=同青少年の家(二戸市)
- | 時間 | 内 容 | 定員 |
|------|--------------------|-----|
| 10時~ | 冬の星座(幼児・小学1~2年生向け) | 40人 |
| 13時~ | 冬の星座(小学3~6年生向け) | 40人 |
- ※前日までに保護者など大人の方が電話で申し込んでください

県立産業技術短期大学の入学試験

同大学矢巾キャンパス ☎019-697-9088

同大学水沢キャンパス ☎0197-22-4422

キャンパス	科 名	募集
矢巾	メカトロニクス技術科 ・電子技術科・建築科 ・産業デザイン科・情報技術科	各科 10人
	水沢	生産技術科・電気技術科 ・建築設備科

- ▷出願期間=平成21年1月9日(金)~23日(金) ※消印有効
- ▷試験日=平成21年2月3日(火)
- ▷試験会場=第一志望科が設置されているキャンパス

手打ちそばみんなで作ろう!

農政課 ☎52-2121

- ▷日時=12月26日(金)10時~13時
※市役所から会場までバスで送迎します。希望者は9時15分までに市役所正面に集合してください
- ▷会場=山形総合支所3階
- ▷対象=小学5~6年生30人
- ▷参加料=300円
- ▷持ち物=エプロン、三角巾、タオル
- ▷申し込み=12月16日(火)まで

社会福祉審議会委員を募集

岩手県保健福祉企画室 ☎019-629-5412

- 県の会議に出席し、社会福祉に関して意見を述べ審議する委員です。
- ▷募集人数=1人
- ▷任期=平成21年2月1日から1年間
- ▷応募資格=盛岡市で開催する会議に年1回以上出席できる満20歳以上の方 ※公務員、社会福祉事業等に従事している方は除きます
- ▷申し込み=12月12日(金)まで

お知らせ

水道施設の現地調査にご協力を

水道事業所 ☎52-2189

- これまで整備した水道施設の台帳を作成するため現地調査を行います。調査では公道に設置された水道管のほかメーター位置の測量も行いますので宅地内に立ち入ることもあります。調査員は水道事業所の腕章と身分証を携帯しています。どうか調査へのご協力をお願いします。
- ▷調査期間=12月8日(月)~翌年3月27日(金)

インフルエンザの予防法

- ★インフルエンザワクチン
 - ★手洗い(帰宅後とか、こまめに)
 - ★マスク→装着は有効な手段です(ガーゼマスクはおすすめできません)
- マスクは口と鼻に、鼻もおおわないと意味がありません
- (ウィルスそのものを通さないマスクはありませんが、ウィルスを含んだ飛沫を直接吸い込む割合が減少し、その点で効果があります)
- ※他には、インフルエンザにかかった人は治るまで休む。元気だからといって、遊びに行ったり、集団の行事に参加しないことが、他人への予防法でもあります。

ちだ 医 院

ご葬儀・ご法要には...

- ・火葬場での昼食が必要な時、おにぎり2ヶ入バックをサービスさせていただきます。
- ・念仏でお使いになる湯のみ・座布団・灰皿等無料でお貸しいたします。
- ・親戚等たくさんの方がお集まりになった場合、就寝用の布団も無料でお貸しいたします。
- ・火葬・告別式での無料バス送迎をいたします。
- ・御膳につける席札も無料でお作りいたします。
- ・寺院での御法要の場合、お吸い出し、そば出し等は当店で行いますのでお手伝いは必要ございません。

※何でもご相談下さい

(有)かわさき栄食 ケータリング部 ☎52-0055
久慈市長内町 27-27-1

クリスマスケーキ



ご予約
承ります



久慈市本町1丁目32番地
TEL (0194) 52-0621
FAX (0194) 52-3791



あったげえ〜

- 1 「うんめ〜そば食えばあったげ〜」
4店が出店し、それぞれ自慢の味を笑顔で提供したそば三昧コーナー
- 2 「太鼓を聴いではあったげ〜」
久慈地区地域づくり連絡会議10周年を記念して迫力満点の太鼓を響かせたふだい荒磯太鼓の会
- 3 「みんなで集まりゃあったげ〜」
「こっちさも投げで〜」と大きな声が飛び交ったお買い物券付きのもちまき



冬の市が大にぎわい！



旬の魚や野菜がそろう市日。さあ皆さんも市日に出掛けませんか

3と8がつく日に開催される市日と連携した北三陸くじ冬の市（同実行委員会主催）が今年も始まりました。1回目の11月23日は、やませ土風館周辺で「大収穫祭」をテーマに開催。サツマイモの詰め放題やサケのチャンチャン焼き試食など多くの催しが行われ、冬の市日が大勢の観客で活気づきました。まちに隠された宝を探すスタンプラリーも実施。親子らは宝を探してまちを笑顔で練り歩きました。冬の市の今後の開催日とテーマは次のとおり。みんなで冬の市に出掛けよう！

- ◆第2回12月23日（祝）「冬の風物詩」◆第3回平成21年1月18日（日）「鍋まつり」◆第4回平成21年2月28日（土）「旬の北三陸」

編集後記

先日、ふるさとCM大賞の審査会に出席してきました。今年のCMの題材は市日！初めてビデオカメラを持ちました。出店者の皆さんに協力いただいていたなんと制作できました。皆さん本当にありがとうございます。なつかしいCM審査会の結果は残念ながら秘密です。でもこの編集後記を読んでくれる皆さんにはヒントを出しますね。ヒントは「次はもっと頑張ります」です（苦笑）。▽審査結果はともかく市日って久慈の大きな魅力です。旬のものがずらりと並ぶだけでなく、出店者の皆さんが本当に心温かい！寒さが染みる12月。人恋しくなったときに市日に出掛けるといのもいいかもしれませんね。（八重樫）



未就学の子どもを募集します。写真と子ども名などを添えて、応募ください。写真は返しません。詳しくは、広報くじ担当（☎52-2116）。



しもかみゆうか 下上悠花 ちゃん（上・5歳）
さわ 紗和 ちゃん（下・2歳）
下上幸紀さん・美鈴さんの長女・次女（天神堂）

けいたつ 松野恵達 くん（左・2歳）
ふみや 文也 くん（右・1歳）
松野浩幸さん・陽子さんの長男・次男（天神堂）

